

第3回 旭中央病院「病院まつり」開催のお知らせ

メインテーマ「つながろう 地域と病院」

日時／9月22日(土)10:00～14:00
場所／旭中央病院 本館および周辺施設

入場
無料



◆ 特別講演

「地域の中の旭中央病院」 野村幸博 病院長
「医療者との協働でより良い医療を」

認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOML 山口育子 理事長

◆ 第66回市民健康講座

「地域の救急医療を守るためには必要なこと」

救命救急センター長 高橋 功 医師

「心臓弁膜症について」 循環器内科部長 榎田俊一 医師

◆その他イベント 健康チェック、救急の日のイベント、糖尿病のつどい、展示・体験コーナー、桂竹千代落語ライブ、仲内拓磨ギターライブ、施設見学、屋台ゲーム、職員食堂の減塩ランチ販売、旭市立第二中学校吹奏楽部コンサート、公共団体の展示コーナーなど
いつもと違った病院の雰囲気を楽しんでください。

【お問い合わせ先】 広報患者相談課 ☎代0479-63-8111(内線2466)

当日は周辺の附属施設でも様々な催しがございますのでぜひお越しください。

- 附属看護専門学校「彩花祭」／9月21日(金)10:00～14:30
22日(土) 9:30～14:30 彩花祭のみ2日間開催
- 老人ホーム東総園「敬老会」／10:00～15:00
- 介護老人保健施設シルバーケアセンター「文化祭」／9:30～15:00
- ケアハウスのおまつり「ケアフェス」／9:15～15:30
- 職員らによる音楽・パフォーマンス「AC-Junction」／12:00～ 会場／東体育館

詳しい内容については、各施設等へ直接お問い合わせください。☎代0479-63-8111

かかりつけ医・かかりつけ歯科医を持ちましょう!

当院は、地域医療支援病院として「二人主治医制」を推進します

当院では、地域医療連携の取組みとして二人主治医制を推進しています。これは総合的な診療と専門的な診療をそれぞれ別の主治医が担うことで、二人の主治医が連携しながら患者さんの状態に最も適した医療を提供する、つまり患者さんを二人の医師が支える体制を言います。

初診で当院を受診する時は、原則としてかかりつけ医などからの紹介状をご用意ください。その場合「初診時選定療養費5,400円(税込)」の負担は必要ございません。また、病状が安定した患者さんは、かかりつけ医へ紹介させていただきます。かかりつけ医の紹介により再度当院を受診することもできます。

※ 接骨院、整骨院等からのお手紙は「紹介状」としてお取り扱いしておりません。

基本理念

すべては患者さんのために

私たちは地域の皆さまの健康を守るために、常に研鑽に努め、医学的にも経済的にも社会的にも適正な模範的医療を提供します。

地方独立行政法人
総合病院 国保旭中央病院



お知らせ

- 初診外来受付時間……[7:45～11:00] 自動受付機は、6:30からご利用いただけます。
- 面会時間………[11:00～20:00]
- 自動精算機稼働時間…[7:00～20:00]
- 駐車場巡回バス…[8:30～14:00]

家庭で役立つ
健康
豆知識

皮膚裂傷(スキン-テア)を知っていますか?

スキン-テアとは、何気なくぶつけた時に裂けてしまう皮膚のことを言います(写真1)。何かにぶつけて青あざになりやすい、皮膚が薄い、皮膚が弱い方に発生しやすい傾向があります。お薬との関係もあるとされています。例えば、血液がサラサラになる薬やステロイド剤、抗癌剤等をご使用されている方などは皮膚が弱くなりやすいので注意が必要かも知れません。発生しやすい方の状態を一覧表(図1)で参考にしてください。

図1 皮膚裂傷(スキン-テア)を発生しやすい方

全身状態		皮膚状態
<input type="checkbox"/> 加齢(75歳以上)	<input type="checkbox"/> 抗がん剤・分子標的治療歴	<input type="checkbox"/> 乾燥・鱗屑
<input type="checkbox"/> 治療(長期ステロイド薬使用・抗凝固薬仕様)	<input type="checkbox"/> 放射線治療歴	<input type="checkbox"/> 紫斑
<input type="checkbox"/> 低活動性	<input type="checkbox"/> 透析治療歴	<input type="checkbox"/> 浮腫
<input type="checkbox"/> 過度な日光曝露歴(屋外作業・レジャー歴)	<input type="checkbox"/> 低栄養状態(脱水含む)	<input type="checkbox"/> 水泡
	<input type="checkbox"/> 認知機能低下	<input type="checkbox"/> ティッシュペーパー様(皮膚が白くカサカサして薄い状態)

スキン-テアを予防するための推奨するケア方法

- ① 石鹸は弱酸性がお勧め。ドラッグストアの販売の例では、キュレル、ビオレ(少し中性寄り)など。病院の売店では、ベータル泡石鹸やシルティ石鹸などが推奨です。
- ② 泡立てた石鹸で、転がすように洗います。ごしごし擦らなくても汚れは落ちます。
- ③ 水分は押さえてふき取りします。(ここでも擦らない)
- ④ 保湿ローションを毎日習慣づけてみてください。



継続は力なり・保湿により皮膚裂傷は防げるようになっていわれています。

写真1

もしもスキン-テアになってしまったら…

裂けた皮膚の皮を戻してみよう(綿棒などを濡らして戻してみてください)。戻した皮膚の皮の上は、市販のワセリンなどを塗って非固着ガーゼと包帯で固定しておくといでしょう(写真1)。詳しくは、採血室にパンフレットがありますのでご自由にお持ち帰りください。

スキンケア相談室 加瀬昌子

第23回「オストメイト会」

日時／10月27日(土) 12:55～16:00 ■会場／本館3階 しおさいホール

【お問い合わせ先】 9階西病棟・外科外来・6階西病棟・泌尿器科外来

がん患者サロン／乳がん患者サロン開催のお知らせ

当院では定期的に、がん患者サロンを開催しております。がんを体験した方、治療中の患者さん、ご家族が集まってご自分の体験や、気持ちを語り合う場です。

がん患者サロン

日時 9月10日(月) 14:00～16:00

【お問い合わせ先】 医療連携福祉相談室
☎代0479-63-8111(内線2151)

(入退室は自由で、事前申し込みは不要です)

場所 2号館1階 医療連携福祉相談室

参加費 300円(お茶代として)

乳がん患者サロン

日時 9月20日(木) 14:00～16:00

【お問い合わせ先】 乳腺センター
☎代0479-63-8111(内線2260)

場所 2号館2階 乳腺センター会議室

会費 無料